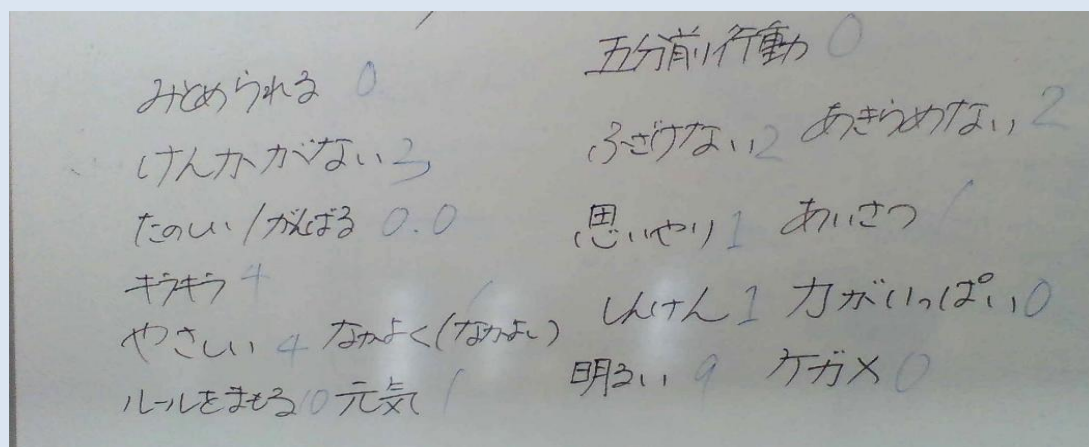


4月「キラキラ…学年のテーマを決めました」



4月に学年で集まり、どんな学年にしたいかを話し合いました。いよいよ中学年になり、希望ふくらむ中、大事にしていきたいワードがたくさん出されました。

学年揃って話し合いを経て設定した学年目標は、

「やさしくて 明るくて キラキラかがやく 3年生」

です。みんなで決めた学年目標から取り組み始めることで、学校目標「明日も行きたくなる学校」を創っていきたいです。

また、先生たちからは、「みとめ合う学年」にしたいこと。そのために、「自分で考えて行動することの大切さ」を伝えました。一人ひとりが思いや考えを持つことで、ホワイトボードに出たワード(＝みんなの思い)が達成できることを伝えました。どの子も真剣なまなざしで話を聞いていました。

さあ、今から1人1人が、「キラキラ輝く3年生」であるため、今、何を考え、どのように取り組みをしていくのか、とても楽しみです。

4月・5月「【社会科】まちのことをもっと知りたい！…学区たんけんをしました」



クラスで学区(おおしまのまち)の地図をみると、下(南)のほうに貫く太い道路や縞々のラインがあるのを見つけました。

「これは、一体なんだろう？」

という疑問から、実際に現地へ出かけ、目で見て確認してみました。産業道路の歩道橋上では、「えー、トラックが多いねー！」という言葉も出ていました。気づきが◎です。活動を終えると学区のひみつをもっと見つけたくなったようです。昨年度まで生活科の学習から、いよいよバージョンアップ。めあてや視点がレベルアップした「社会科」の学習がスタートしました！

6月「社会科見学へ行きました！」



市役所新庁舎屋上➡三平果樹園➡セレスモスという順番で市内巡りをしました。

市役所では、まず自分たちの学校や自宅、大島のまちが気になるようで、一生懸命探していました。多摩川が流れる様子、新川崎や小杉のビル群も見えました。

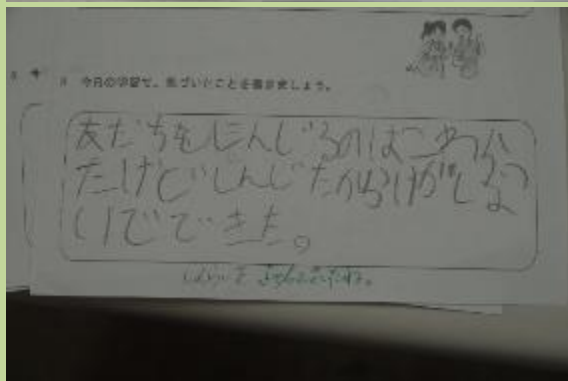
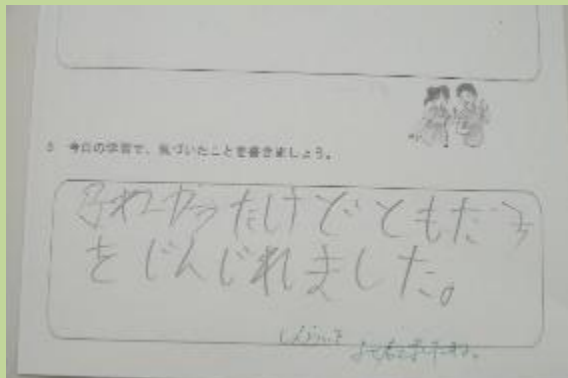
移動中は、府中街道を北上して多摩区にさしかかると、次第に緑が増え、坂道になり…という土地の様子の変化に気づくことができました。また、多くのそこまでにいくつもの鉄道線を越え、駅がいたる場所にあることも体感しました。

農園やセレスモスでは、川崎でも農業がされていることを知りました。生産者さんの思い、それを売る人の思いに触れることができました。

たくさんのお会いがあった盛りだくさんの一日でした。

★帰りのバスでは、多くの人が夢の世界へワープしていたのはヒミツです。

7月「エクササイズ・『ロボットコントロール』をしました」



共生＊共育プログラムのエクササイズ「ロボットコントロール」の活動をしました。友達の指示に任せて歩いてみたり、友達から信頼を預かって歩き方の指示を出したりしました。このエクササイズは初めてだったようで、楽しい活動と、意義ある学びができました。

【ふりかえりの一例から】

- ・こわかったけど、友達を信じられました。
- ・人の気持ちがもっと分かりました。
- ・●●さん(の指示)が、上手でした。
- ・楽しかったので、またやりたいです。(多数！)

9月「理科・『ゴムの力で走る車』で実験をしました」



中学年となり、いよいよ初めての実験活動を経験しました。理科の学習の楽しさが味わえるところですね。比較するものを明確にし、予想を立ててから実験をします。実験の結果はしっかり記録に残し、実験後の考察に役立てます。子どもたちは実験の学習の進め方を理解しながらの活動となりました。

スタートさせる人、記録を読み取る人、それを記録する人…と、グループで分担し、声を掛け合い、初めての経験に試行錯誤しつつも、楽しく活動が進められました。

ゴムで走る車での的入れゲームでは、各々がゴムを巻く量を「こうかな、ああかな」と調整し、高得点でぴったり止める遊びを飽きることなく繰り返し続けていました。